

令和3年6月25日
市民環境常任委員会資料
産業地域振興部自治振興課

令和2年度宇治市西小倉コミュニティセンターの
指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手續等に関する条例施行規則第11条に基づき、
別紙のとおり報告いたします。

令和2年度 事業報告書

令和3年4月16日

施設名	西小倉コミュニティセンター
団体名	西小倉地区コミュニティ推進協議会
代表者名	会長 長谷川 雅也

(1) 業務実施状況報告(令和2年度)

【管理運営の方針と結果】

宇治市コミュニティセンター条例及び同条例施行規則並びに宇治市西小倉コミュニティセンター「指定管理者の基本協定書」に基づく施設の管理運営並びに使用許可業務を適正に行った。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けて、貸館の休止及び施設の利用制限等対応を図りつつ、適宜、必要な対策を行いながら管理運営に努めた。

【施設の平等利用の考え方と実施した対策】

市民相互の交流と地域活動の振興に資するとともに、市民文化の向上及び福祉の増進に寄与する施設利用を図った。

【施設管理状況】 1. 利用拡大の取組結果

【令和2年度の取組結果】

昨年度に引き続き、地域に根ざした「施設を地域に活かす」コミュニティの拠点づくりを図り、地域住民のふれあいの場となるコミュニティセンターづくりの推進に努めた。

【令和元年度の取組結果】

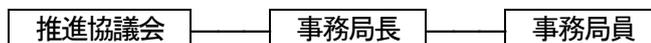
地域に根ざした「施設を地域に活かす」コミュニティの拠点づくりを図り、地域住民のふれあいの場となるコミュニティセンターづくりの推進に努めた。

【施設管理状況】 2. 広報実施結果

広報紙「コミュニティ西小倉」の発行 全戸回覧 1回/年

【施設管理状況】 3. 職員配置状況

事務局長 1名 事務局員 7名



【施設管理状況】 4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果

地域17団体を構成組織とする推進協議会の共催事業など、新型コロナウイルス感染症の影響による取扱いについて、推進協議会において話し合いを行った。

【施設管理状況】 5. トラブル対応、防犯、防災対策状況

災害時の自主避難場所として宇治市の位置付けの施設であることは基より、推進協議会においては、不特定多数の住民の出入りが多い場所として、西消防署の指導を仰ぎ、年2回の館内消防訓練の実施及び地域防災訓練の推進、こども110番の家、夜間警備専門会社への委託等、館及び地域の安全確保の充実と各種トラブルへの迅速な対応に取り組んだ。

料理教室で使用する包丁などは事務所で保管するなど危険物の管理には細心の注意を払った。また、万一の事態に備え、職員の普通救命講習受講及びAED使用方法の習得等に取り組んだ。

【施設管理状況】 6. 利用者要望の把握状況及び実施策

「市民の声投書箱」のほか「投函箱（西小倉自治連合会）」の設置等により要望の把握を行うとともに、推進協議会で問題解決実現策の協議を行っている。また、受付窓口を通じて利用者の要望・苦情を把握し、市と協議の上、問題の解決に努めている。

【サービス向上取組内容】

【令和2年度の取組結果】

コミセン玄関横の花壇管理が西小倉地区連合喜老会により実施され、熱心な管理で四季の草花が咲き、来館者に喜ばれた。また、ロビーの活花は館で活動するいけばなサークルにより保たれ、来館者に喜ばれている。

北小倉小学校が社会勉強の一環として行われるコミュニティセンターの見学を受け入れるとともに、子供たちにも親しまれる施設づくりとしてロビーでの学習の場の提供などに努めている。

【令和元年度の取組結果】

西小倉地区連合喜老会によりコミセン玄関横の花壇管理が実施され、熱心な管理で本年度も四季の草花が咲き乱れ来館者に喜ばれた。また、ロビーの活花は館で活動するいけばなサークルにより保たれ、来館者に喜ばれている。

【管理経費縮減の具体策と結果】

使用後の消灯確認励行等により効率的運用に努めた。
施設修理等では、職員が出来る修理は職員が行った。

(単位：円)

年度	予算額	実績額	対前年度比較
令和2年度	1,956,000	1,627,958	▲192,726
令和元年度	2,000,000	1,820,684	—

【管理能力】職員研修計画と実施状況

運営に携わる職員で話し合い、施設管理等にかかる研修に努めた。また、普通救命講習会の受講、職員向け消防訓練の実施により安全管理の技術習得に努めた。

【個人情報保護措置と実施状況】

関係法令等を遵守するとともに、西小倉地区コミュニティ推進協議会で定めている指定管理者個人情報保護規程に基づき、対応することとしている。

【情報公開対応と実施状況】

関係法令等を遵守するとともに、西小倉地区コミュニティ推進協議会で定めている指定管理者情報公開規程に基づき、対応することとしている。

【その他】 特記すべき事項

小倉行政サービスコーナーの円滑な運営に協力した。
新型コロナウイルス感染症の感染防止に向けて、三密防止、アルコール消毒等のポスター等を掲示することにより注意喚起に努めた。
また、利用を制限する中で施設使用取消申請を受け付け、使用料の返還に対応した。
令和2年度は全館利用休止をはじめ、利用人数の制限、利用形態の制限、夜間利用休止などの影響により、利用者数は減少しており、今後の管理運営についても、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、取組内容を調整していく必要がある。

(2) 施設利用状況報告(令和2年度)

【施設利用状況】1. 入館(場)者数

(人)

年度	交流ホール	集会室	会議室1	会議室2	和室1	和室2	料理教室	合計
令和2年度	5,770	6,131	2,852	1,616	380	455	55	17,259
令和元年度	11,692	14,863	5,417	3,773	1,078	1,191	437	38,451

【施設利用状況】2. 貸館状況

(件)

年度	交流ホール	集会室	会議室1	会議室2	和室1	和室2	料理教室	合計
令和2年度	695	445	299	303	84	97	13	1,936
令和元年度	949	714	512	518	165	197	49	3,104

(3) 管理経費収支状況報告(令和2年度)

(単位:千円)

施設名		西小倉コミュニティセンター			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの指定管理料	15,656	14,690	コミュニティセンター管理	
	その他	0	0		
収入合計(A)		15,656	14,690		
支出	人件費	10,391	9,425	職員賃金等	
	事務費	249	460	消耗品費	344
				通信運搬費	73
				印刷製本費	36
				保険料	7
管理費	4,753	4,576	燃料費	1	
			光熱水費	1,628	
			修繕費	384	
委託料	2,563				
事業費	167	125	使用料及び賃借料		
その他	96	104	手数料、旅費、食糧費等		
支出合計(B)		15,656	14,690		
収支(A) - (B)		0	0		

※ 1年間の収支を記入すること(年度途中開館の場合は開館から年度末まで)
内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4) - 1 事業実施状況報告(令和2年度)

※事業=公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数
